

澤 佑哉 クリスマス 助け合いコンサート

澤 佑哉 プロフィール

5歳の時に発達障害の診断を受け、日々の生きづらさや思いもよらない状況に立ち向かわなくてはならない事を沢山経験し、そんな逆境のなかでも諦めずに進んだのが音楽の道。中学校での合唱をきっかけに歌うことに興味を持ち14歳より声楽、合唱曲の作詞作曲に憧れて17歳より作詞作曲を独学で始める。国立音楽院在学中、2019年あおによし音楽コンクール声楽部門第1位。2022年第1回清流の国ぎふ障がい者舞台芸術フェスティバルにてグランプリ受賞
その他コンクール入賞多数、2017年より積極的に演奏活動をしている。

ソプラノ

日下部 圭子

ピアノ

中村 よしみ

さくら会館応援
アーティスト

バリトン

澤 佑哉

2025年

13:00 開場

12月21日(日)13:30 開演

大垣市墨俣さくら会館文化ホール 全席自由

大垣市墨俣町上宿510番地1

定員300名

チケット 大人2000円 小学生1000円 ※未就学児の入場は
ご遠慮ください

コンサートの収益は、澤佑哉さんの音楽活動支援に使わせていただきます。

プログラム

シューベルト 作曲 アヴェ・マリア

マスカーニ 作曲 アヴェ・マリア

アラン・メンケン 作曲 ホール・ニュー・ワールド

澤佑哉 作曲 IKIRAIL (生きレール)

(第1回清流の国ぎふ障がい者舞台芸術フェスティバルグランプリ受賞曲) ほか

チケット取り扱い 発売 11月1日～

墨俣さくら会館窓口 0584-62-3900

※窓口販売/現金のみ/電話予約可

大垣市電子申請サービス(予約)

※右のQRコードから

※当日支払い/現金のみ



問い合わせ

墨俣さくら会館窓口

0584-62-3900

ogakipiano@gmail.com(中村)

後援

一般財団法人岐阜県身体障害者福祉協会

主催

中村よしみ(さくら会館応援アーティスト)



出演者 プロフィール

バリトン

澤 佑哉 さわ ゆう や

2002年生まれ。国立音楽院在学中。大垣市在住。

2017年カナデノワコンクール中学生の部 銀賞。2019年あおによし音楽コンクール声楽高校生部門 第1位。2020年第17回ゴールドコンサート決勝大会出場。2021年あおによし音楽コンクール声楽一般部門 第3位。2022年第1回清流の国ぎふ障がい者舞台芸術フェスティバル「岐阜SHOWフェスタオンステージフェス」グランプリ受賞（作詞作曲、ピアノ弾き語り）。2022年第19回ゴールドコンサート決勝大会出場。

2017年より大垣市芸術祭や、岐阜市・大垣市においてソロコンサートを開催するなど、積極的に活動している。田島聖子、甚目裕夫、國分雅人、大久保光哉各氏に師事。

5歳の時に発達障害の診断を受け、日々の生きづらさや思いもよらない状況に立ち向かわなくてはならない事を沢山経験し、そんな逆境のなかでも諦めずに進んだのが音楽の道。中学校での合唱をきっかけに歌うことに興味を持ち14歳より声楽、合唱曲の作詞作曲に憧れて17歳より作詞作曲を独学で始める。

ソプラノ

日下部 圭子 くさかべ けいこ

名古屋音楽大学音楽学部声楽学科卒業。第九ソプラノソリストやオペラ公演・ミュージカル公演で多数主役を務める。2014年岐阜県教育文化財団主催第7回ひだ・みの創作オペラ「伝説夜叉ヶ池二幕」の合唱指導及び母親役を務める。2017年大垣市シューベルトホール、2021年岐阜市サランカホールにてソプラノリサイタルを開催。イタリアではR.ザネッラート、F.チェドリンス各氏、国内ではD.イヴァン氏のマスタークラスを受講。現在岐阜県立加納高等学校非常勤講師、Bella Voce Academyアドバンスコース講師。国際音楽交流会Musica Con Tutti 代表。

ピアノ

中村 よしみ なかむら よしみ

福岡県出身、大垣市在住。武蔵野音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業、ハンガリー国立リスト音楽院にて4年間ピアノと室内楽を専攻。現在は中村を拠点とし後進の指導に力を入れるほか、ピアノソロや器楽声楽の伴奏者としてのステージ演奏や、様々な形態のアンサンブルを通してコンサート企画、演奏活動をしている。

大垣女子短期大学音楽総合学科非常勤講師、2023年より大垣市墨俣さくら会館応援アーティスト、おんがくグループBremen代表、岐阜県芸術文化会議会員、Zenéház ぜねはーず 音楽教室主催。

